

2019年5月31日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明  
(コード番号：3856 東証二部)  
問 合 せ 先 : 経 営 企 画 室 長 河 内 祐 一  
電 話 : 0 3 - 6 8 6 4 - 4 0 0 1 ( 代 表 )

## ベトナム国 ホーチミン付近における太陽光発電所の竣工

当社の連結子会社であるWWB株式会社（以下、「WWB」という。）は、ベトナム国におけるパートナー企業である Power Thang Long Joint Stock Company（以下、「PTL」という。）との共同事業による、ベトナム国の Dai Dung 社が運営する工場に設置した全量売電型の太陽光発電設備が今般、竣工し、ベトナム電力省への売電を開始しましたので、お知らせいたします。

### 記

本事業は、当社グループの海外事業としまして、売電開始を実現した初めての案件となります。本発電所では、ベトナムの一般家庭の約 760 世帯分<sup>\*1</sup>の年間消費電力に相当する年間予想発電量 1,437.5MWh の出力、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)年間削減量 4,317 トン<sup>\*2</sup>を想定しております。

本事業は、当社グループが全社目標として掲げている ESG、SDGs の推進をグローバルに展開する取り組みでもあります。ベトナム国の現地企業と共に本発電所を整備することにより、地域における電力供給の安定化のみならず、日越の長年にわたる友好関係にも寄与するものと考えております。当社グループにおきましては、東南アジア諸国における太陽光発電所の建設事業を今後も積極的に展開して参ります。

<sup>\*1</sup> 1世帯当たり 1,887kWh により算出。 <sup>\*2</sup> 1MWh 当たり 0.333t-CO<sub>2</sub>により算出。

### 1. 太陽光発電所の概要

本件は、PTLとの共同事業により、Dai Dung 社が運営する鉄骨製工場<sup>\*3</sup>の屋根に太陽光設備を設置し、事業期間（20年間）にわたりベトナム電力省へ売電することにより収益を獲得する事業です。主な事業概要は、以下の通りであります。

(1)	発電所名	Dai Dung Factory Roof No.1
(2)	所在地	ベトナム国 ホーチミン付近
(3)	開発面積	9,970.4 m <sup>2</sup>
(4)	開発規模	AC : 1,044.0MW DC : 900kW
(5)	売電開始日	2019年5月19日

(6)	初年度売電収入	134,406.25USD (予定)
(7)	事業期間	20年間

\*3 Dai Dung は、ベトナム国において大手の鉄骨製造を営む企業グループであり、本発電設備を設置するのは、Dai Dung が受注したスタジアム建設に使用される鉄骨材を製造する工場です。

## 2. 本件事業に係る利益獲得の仕組み

WWBは、PTLへの出資(36.0%)を通じて、本件事業に係る利益を収受いたします。

## 3. 当社連結業績への影響

既に売電を開始しておりますが、本件による当期連結業績への影響は軽微です。

### <PTLとの合意書調印の様子>



### <「Dai Dung Factory Roof No.1」の現地写真>



以上